

# ●1分で見える世界景気／2015年2月から見た3～4月の動向

2015.2.26

TSON

※日本企業はまず付加価値増を実現できるか！

欧州

- ギリシャ問題先送り
- テロ・治安問題
- ウクライナ問題

●欧州中銀  
国債買入決定  
(16年9月まで、物価目標2%)

独・仏は  
リーダーシップを  
発揮できるか？

緩和マネー

中国

- ・投資バブル終了
- ・GDP成長率7.4%  
(16年ぶりに  
目標(7.5%)下回る)

構造不況  
⇒構造改革

オイルマネー

米国

●FRB緩和終了  
⇒利上げ、6月の可能性排除せず？

- ・1月雇用 +25.7万人(よし悪しの目安20万人超)
- ・1月完全失業率5.7%(完全雇用に近い)
- ・個人消費に安定感
- ・世界的原油安⇒ガソリン安⇒大型車販売好調

試される利上げのかじ取り

新興国&資源輸出国等

●原油価格下落もやや一服感

- ・1月末に44ドルで一服感(1バレル)
- ・第二四半期頃に1バレル70～80ドルが落としどころか？
- GDP(国内総生産)成長率 2014年予想
- ・インドネシア5.7%、フィリピン6.2%、タイ3.9%  
(原油安追い風)
- ・ロシア0.6% ・中国減速7%か？

日本

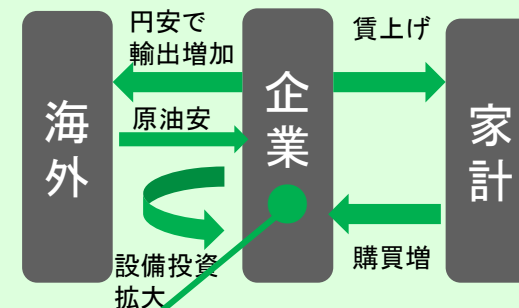
2014年10-12月期GDP増減率(年率)

・GDP	実質2.2%	名目4.5%
・住宅投資	実質▲1.2%	名目▲0.7%

デフレ  
⇒インフレ傾向

●緩和で  
時間稼ぎ

緩和マネー



・自律回復サイクルを回し続けるには  
⇒企業の付加価値増がポイント